

大会名：第4回福島民報杯スポ少サッカー岩根大会U10

日程：平成28年9月10日（土）～11日（日）

会場：本宮総合グラウンド

参加：T5クラス（4年生）3名 + E4クラス11名

帯同：佐藤コーチ

対戦相手

V S 安積第三 6 - 0

V S 岩根 4 - 0

V S プリジャン 4 - 1

V S 本宮 5 - 1

V S 大玉 1 - 0

V S 白沢 2 - 0

結果 優勝（7チーム中）

第4回福島民報杯スポ少サッカー岩根大会に参加させていただきましたので報告いたします。

最近特にこの年代の選手達のサッカーに取り組む姿勢や練習のときの様子を見ていてどのくらい成長しているか非常に楽しみにしながらのぞみました。

今回、試合にのぞむ前にこのようなことを話しました。

○自分達がボールを持っていなければ攻撃できない、得点できないので、なるべく早くボールを奪おう。特にボールを取られた人が奪い返そう。

○自分達のエリアでボールを失うと危ないので、絶対に奪われないようなプレーをしよう。また、相手エリアに行ったらゴールを目指してプレーしよう。

○みんな力合わせてプレーしよう。試合の合間ではみんなですぐすようにしよう。

と伝えました。このことはサッカーでは当たり前のことだと思います。4年生となり、この当たり前のことを意識して行うことができる年代にもなってきました。

また、選手ひとりひとり個性があります。ドリブルが得意な人、パスが得意な人、左サイドが好きな人、右サイドが好きな人、中央が好きな人など。ポジションも、好きなポジション、嫌いなポジション、色々あると思います。そのようなことも表れてきた年代になってきました。

そんな中で今回の大会は様々なポジションを経験してもらいました。苦手そうなポジションも少し経験してもらいました。

好きなプレー、好きなポジションをいっぱい経験することも良いことです。しかし、それしかできなくなってしまう。今のサッカーは色々なことができるプレイヤーが求められています。様々なプレーもでき、そして好きなプレーに磨きをかけていくことが将来につながると思い、そのようにさせていただきました。(キーパーはやりたい選手とやりたくない選手にハッキリ分かれましたが、手に怪我をしていた選手以外は全員やりました。)

みんなと約束事は全試合を通して行えたかと思います。特に相手選手からボールを奪おうとするプレーはどのチームよりもチャレンジしていたし、がんばっていて素晴らしかったです。そして多くの選手が得点したことからも分かるように、相手エリアでのゴールを目指す意識も良かったです。試合ではもちろん、試合以外でもキャプテンを中心にウォーミングアップや応援などもみんなで行えました。キャプテンはみんなをまとめてくれましたね。

これからの課題は

○ボールの扱いを苦手な足でもできるようにしよう。ボールコントロールは以前より上達しています。しかし左足でのドリブルやシュート、パスが苦手なため、右足に持ち替えるためにチャンスを失う場面が多く見られました。

○周りを見られるようになろう。ボールを持ったときに、近くの状況は見えていますが、その周りや離れたところが見えていないようでした。コントロールも少しずつ身につけてきているので、より遠くも見て、相手のいないスペースが使えるようになるといいですね。また、シュートの場面でもキーパーの取れないところ、ディフェンスにぶつからないところを見て狙えるようにしたいですね。

○もっと基礎技術を磨こう。結果に満足しないで、今しかできない基本的な技術を身につけていこう。

選手たちへ

U10の選手みんな、優勝おめでとう。ひとりひとりチャレンジして、なお力を合わせた結果です。そして日々の練習の成果ですね。しかし、お父さんお母さんアールの仲間そしてみんなに関わる人達全員に感謝の気持ちを忘れないでください。自分だけではサッカーはできません。周りの人達のおかげでサッカーができることを絶対に忘れないでください。そんな気持ちを持って、また上手になれるよう成長できるようにがんばっていこう。

最後にご父兄の皆さん、二日間通して熱い気持ちで応援していただきありがとうございます。マフラーをしながら大きな声援送っていたとき、時には温かく見守っていただく姿に選手たち、

そして我々スタッフも心強く感じました。これからもどうぞよろしくお願いいたします。
また、大会運営をしていただいた岩根 SSS の皆様、大会関係の皆様、ありがとうございました。とても良い経験をさせていただくことができました。今後もそして来年の大会もどうぞよろしくお願いいたします。

コーチ：佐藤





